

震災復旧・復興で貢献

日測協

日本測量協会（日測協、清水英範会長）は9日、東京都文京区の東京ドームホテルで新年交流会を開いた。会員企業や関係機関・



団体などから関係者が出席し、交流を深めた。

冒頭、清水会長は元日に発生した能登半島地震に触れ、「甚大な被害に加え、地殻・地盤の大きな変動に対して復旧・復興を考える際、測量の専門家が大きく活躍しなければならぬ。

これまでの大災害時と同様に、国土地理院や測量関係団体と協力・連携し、応分の貢献をさせていただくための準備に入った」と述べた。写真。